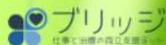


# 第6回 ブリッジ研究会

医療  
×  
労働  
＝  
職場

ブリッジ 第6回研究会



## 仕事と治療の 両立における 患者力

2019年 2月17日(日) 13:30~16:30  
ウィングあいち1209会議室

一般社団法人 仕事と治療の両立支援ネット-ブリッジでは、医療従事者と企業関係者が垣根を越えて情報や問題を共有し、多様性に富む労働環境を構築することを目的に、毎回異なるテーマで専門の立場からのレクチャーと会場のディスカッションで構成する研究会を開催しています。

6回目のテーマは「患者力」です。最近よく聞くフレーズでありながら、医療従事者との関わりだったり、情報の取り方だったり、実は一定の概念があるわけではなさそうです。それでは、治療とともにある患者さんにとって、就労に必要な「患者力」とは…?このテーマにぴったりの講師をお招きします。一緒に就労における「患者力」について考えていきましょう。

さまざまな立場からの発信で場が活性化し、議論が深まり、具体性のある方策を共に見出していくコミュニティとして発展することを願っています。

- 対象 医療関係者・企業関係者・両立支援関係者
- 料金 ブリッジ会員：無料 非会員：2,000円  
※当日の入会も可能です
- 定員 36名
- 申込 <https://kokucheese.com/event/index/543021/>  
※ブリッジHPからもリンクします 仕事 治療 ブリッジ
- 主催 一般社団法人 仕事と治療の両立支援ネット-ブリッジ
- 後援 愛知県、名古屋市、名古屋医師会、  
(独)労働者健康安全機構 愛知産業保健総合支援センター



# 2019.02.17

# 患者力

### ① 患者力について



鈴木 信行 すずき のぶゆき  
患医ねっと代表、パシエントサロン協会会長、  
精巣腫瘍患者友の会副代表

#### 【略歴】

1969年生まれ、東京在住。  
生まれつきの身体障がい者、20歳で精巣がん、46歳で甲状腺がん  
に罹患。  
完治は難しい状況のなか、患者の視点からよりよい医療環境を作る  
ために、全国各地で講演や研修を行っている。

【メッセージ】がんに罹患すると人生にはマイナス。もう治らないがんになった私も同感です。一方で、大切な人生観に気づけ、仕事の価値と意義を理解でき、がんを仕事に活かす・・・がん  
に罹患し、患者力が上がると、マイナスを上回るプラスを得られるとも、思うのです。  
その発想力と勇気を得て、仕事と治療と、そして楽しい人生の全てを得られる欲張りな毎日と  
ともに過ごしましょう。

### ② グループディスカッション&全体共有

の多様性の構築